

第 862 回 教育委員会会議録

日時 令和 5 年 1 月 2 0 日 (金)
午後 1 時 3 0 分から午後 1 時 5 5 分まで

場所 御殿場市役所 5 階大会議室

出席者

1 番 教育長	勝亦 重夫	2 番 委員	渡邊 直子
3 番 委員	勝又 英和	4 番 委員	長田 光男
5 番 委員	大西 孝明	6 番 委員	杉山 ゆかり

陪席者

教育部長

教育総務課長

社会教育課長

社会教育課図書館長

学校教育課課長補佐

社会教育課副参事

学校給食課副参事

西学校給食センター所長兼高根学校給食センター所長

学校教育課長

学校給食課長

教育総務課課長補佐

社会教育課課長補佐

教育総務課副参事

事務局

教育総務課副参事

教育総務課主事

議事

御教議第 1 号

御殿場市立幼稚園園則の一部を改正する規則の制定について

御教議第 2 号

令和 4 年度就学援助について

開会

教育長

本日は委員全員の出席をいただいておりますので、委員会は成立いたします。
ただ今から御殿場市教育委員会1月定例会を開会いたします。
本日の委員会は、お手元に配布の日程により進行いたしますので、ご了承願います。
それでは会議録署名人の指名を行います。教育長の指名により決定することにご異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

ご異議がないようですので、こちらから指名いたします。
5 番 大西 孝明 委員 と、
2 番 渡邊 直子 委員 をお願いいたします。
次に会期であります。本日1日間といたします。
なお定例会終了後、委員会協議会を開催いたしますのでよろしくお願いいたします。

教育長報告

教育長

小中学校では、3学期がスタートしてからちょうど2週間となり、落ち着いた雰囲気の中で学校生活が始まっています。1月に入り、コロナの新規感染者の数は予想通り大幅に増加しています。これは子供だけの傾向ではなく、それぞれの年代層共に増加をしています。いつになればピークアウトになるのかなかなか見通せない状況が続いていますが、3学期に入り学級閉鎖となったのは2学級と、比較的少ない状況となっています。しかし、予断は許されません。この2年間は、インフルエンザの感染者がほとんどありませんでした。しかし今シーズンは市内でもインフルエンザの感染報告が何件かあります。県内の学校でも、すでに学級閉鎖も起きています。コロナとインフルエンザの同時流行が懸念されていますので、換気等の感染対策の徹底を各学校にはお願いしています。

13日間の冬休みでしたが、期間中の事故・事件の報告はありませんでした。子供たちは安全な生活を送ることができたようで安心しました。3学期は、期間的には短いですが、年度の締めくくりとともに、4月から始まる新しい生活へ繋ぐ大切な時です。子供たちにとって、達成感の持てる充実した3学期になることを願っています。

12月22日 市民大学講座・閉講式
第5回講座「富士山の噴火史と火山防災 ～富士山火山ハザードマップを読み解く～」

教育長

講師 富士山世界遺産センター学芸課教授 小林淳氏
今年度も受講生の多くの方に修了証をお渡しすることができました。

12月23日 勝又春一翁墓参

教育長

初代御殿場市長で名誉市民の勝又春一翁の墓参に参列しました。

12月28日 部長連絡会 御用納め

教育長

コロナが終息しない1年でしたが、教育委員会として数々の事業を積極的に進めることができました。各スタッフの頑張りを心強く思います。

1月8日 御殿場市二十歳の集い

教育長

「二十歳の集い」に名称を変更して初めての開催となりました。会場内では、落ち着いた雰囲気の中で式が進行され、とても感心しました。良い節目になったと感じます。

1月10日 部長連絡会 校長会

1月11日 校長個々面接

教育長

人事異動作業もいよいよ本格的な時期になりました。校長から次年度の学校経営の構想と、それを具現化できるような教職員の配置についての希望や教職員の配慮すべき点などについて情報交換をしました。

1月12日 御殿場市経済交流交歓会

1月15日 御殿場市職員採用試験

1月16日 部長連絡会御殿場市青年会議所賀詞交歓会

教育長

青年会議所には、子供たちの健全育成にご協力をいただいています。

1月17日 園長会

1月18日 市議会全員協議会
「SDGs 未来都市計画について」

1月19日 校長人事評価面談

教育長

後期の校長人事評価を伝えるとともに、今年度の成果や課題を話題に面談を行いました。次年度、学校がどのような方針で経営をしていくかを考える大切な機会です。

1月20日 校長人事評価面談 定例教育委員会

以上、教育長報告となります。

議事

教育長

それでは、はじめに事務局から一言申し上げます。

教育部長

改めましてこんにちは。そして本年もよろしく申し上げます。

年が変わりまして1月ということですが、様々なお正月の行事等があったかと思えます。14日前後でさいと焼が市内各所で行われたかと思えますが、年々場所の確保が難しくなっているという話も聞いております。私の近所も宅地分譲等でできなくなり、受け入れてもらえる場所に出向いてお飾りを燃やしてもらったりしています。

そこでは、コロナ禍前には、地域の方が自慢の手料理をふるまってくれたり、厄年の方は、厄除けの配りものをしたりと、伝統行事や地域のコミュニケーションの場として、で和気あいあいとできる雰囲気がありました。ここ2年程寂しい行事になっています。早くコロナが終息し、楽しいひと時を過ごせるようになるといいなと思っております。また、伝統行事を繋いでいけるような地域づくりができればと個人的に思っております。

本日の議案は2件となっております。慎重審議よろしく申し上げます。

教育長

それでは、議事に入ります。

御教議第 1 号

御殿場市立幼稚園園則の一部を改正する規則の制定について

教育長

それでは、御教議第 1 号「御殿場市立幼稚園園則の一部を改正する規則の制定について」を議題といたします。

教育長

それでは内容説明をお願いします。

教育総務課長

それでは、御協議第 1 号資料 1 ページをお開きください。

今回、改正内容のご審議を頂きたい例規は、市立幼稚園の園則です。

改正の背景としまして、市立幼稚園では神山幼稚園に続き原里西幼稚園も今年度をもって廃止となるなど園児数の減少が顕著となっております。

そこで、玉穂幼稚園で試行的に満 3 歳児保育を実施し、園児数の減少に歯止めをかけようとするものです。

また、あわせて原里西幼稚園の廃止に係る条例が市議会 1 2 月定例会で可決されたことから、園則から原里西幼稚園を削除するものです。

ここで満 3 歳児保育の内容を補足しますが、現在、満 3 歳に達した翌年度 4 月から入園可としている幼稚園の入園時期を、玉穂幼稚園に限定されますが、満 3 歳に達した翌月より入園を可とするものです。

さて、資料の園児数の推移の表をご覧ください明らかなように、園児数は約 1 0 年で半数以下に落ち込んでおります。

これら減少の対策として、これまで幼稚園では、降園後の預かり保育の実施や給食の提供など、サービスの充実に努めてきました。

しかしながら、民間施設のサービスの充実や、料金の無償化等の影響もあり、入園児童の減少が続いていることから、令和 5 年度より新たに満 3 歳児保育を実施し、少しでも食い止めようとするものです。

なお、9 月に実施した次年度の募集では、満 3 歳児は募集人数 1 2 名の定員に達する申込があるなど関心の高さが伺えます。

最後に、改正する例規の内容ですが、園則について、満 3 歳児保育の実施、原里西幼稚園の廃止、入退園事務の改正もれ等、所要の改正を行うもので、その改正は、2・3 ページに改正文を、5 ページ以降に新旧対照表を掲載してございますのでご確認頂ければと思います。

説明は以上となります。ご審議のほどよろしく申し上げます。

教育長

ただいま御教議第 1 号につきまして内容説明がありました。本案についての質疑を求めます。

長田委員

基本的に学校等4月に年度始めで3月31日に終わる12ヶ月ですが、満3歳から段階的に入れるのは共働きの親に関してはプラスになることや、定員や児童数を増やしていく面ではいいと思います。ただ、子供にとっての影響はどうなのか。制度を行っている所は実際にあるのでしょうか。

教育総務課長

満3歳児保育を始める理由として、ご説明したように園児の減少もその1つですが、もう1つは学校教育法第26条の規定では、満3歳から小学校の修学に達するまで保育できることになっておりますので、できる限り保護者の希望に応えたいという目的もございます。子供達が年度の途中から環境が変わることに関して懸念もございますが、4月に変わるか年度途中で徐々に変わるかの違いであるため、子供達に慣れさせる意味でもいいとの考えもあります。

杉山委員

満3歳児クラスができるということですか。それとも3歳児クラスに途中から入ってくるのでしょうか。

教育総務課長

教室や人材の確保ができましたので、満3歳児クラスができるということです。満3歳児になった翌月から始まり、そこから徐々に増えていく形となります。

渡邊委員

ニーズが多いと思います。様々な所で3歳児の保護者の方に会う機会がありますが、3歳になると大きくなり、お母さん方が疲弊してしまいます。孫が、3歳児になるので探してみたら私立の幼稚園があったんですが、3歳で入園する時にその園にそのまま通う事が条件でした。3歳になった時点で園に入園できる場所があるのは、保護者にとって大きな安心感になると思います。

大西委員

神山幼稚園が閉園した当時区長しており、地域で閉園になる経緯を聞く機会がありました。地元からはなぜ閉園対策をしないのかという話が出てました。そもそも共働きが主流になっていることが影響して、子供の預かりを0歳から希望する方が多くなってきており、保育園の需要が高くなってしまっているのではないかと思います。

今回の件には賛成ですが、もっと対策しなければいけないのではないかと思います。以前は抽選で幼稚園に入る時代があったようですが、今はガラガラになっているのが現状です。現在の生活スタイルに寄せた対策を取れないものなのでしょうか。

長田委員

基準があるから無理だと思うのですが、保育園が増えるのは当たり前だと思います。共稼ぎの人が必要なのは保育園だと思います。

満3歳児保育を行うのは賛成ですが、幼稚園を存続させるがためだけに行うの

は違うのと思っています。保育園は保育園でいいと思います。保育園に子供が流れて保育園が増えるのは仕方ないと思います。文科省と厚生労働省で違うので保育園と幼稚園を一緒にするのは難しいと思いますし、選択肢があることは必要だと思いますが、環境に合わせて選ぶことができる結果、幼稚園が減るのは仕方ないと思います。幼稚園を存続させるためだけでなく、ニーズに合わせるための対応だと思いますが、少し心配をしています。

教育長

今の枠組みの中で教育委員会としてできることを行うという趣旨です。

教育長

質疑・異議もないようですので、本案を原案どおり承認することにご異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

ご異議がありませんでしたので、御教議第1号「御殿場市立幼稚園園則の一部を改正する規則の制定について」を原案どおり承認することに決しました。

御教議第2号
令和4年度就学援助について

教育長

それでは、御教議第2号「令和4年度就学援助について」を議題といたします。
本案につきましては非公開といたします。

(非公開)

教育長

それでは内容説明をお願いします。

教育総務課長

ただいま議題となりました、御教議第2号につきまして、内容説明をいたします。

(内容説明)

教育長

他にご質疑ございますか。では、質疑・異議もないようですので、本案を
原案どおり承認することにご異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

ご異議がありませんでしたので、御教議第2号「令和4年度就学援助につ
いて」を原案どおり承認することに決しました。

その他・閉会

教育長

他に皆さまから協議、確認事項等ございますでしょうか。

教育長

それでは他に無いようですので、以上で御殿場市教育委員会1月定例会を閉会といたします。

午後1時55分 閉会

会議録署名人

上記のとおり相違ないことを証明するため署名する。

5 番委員

2 番委員
